

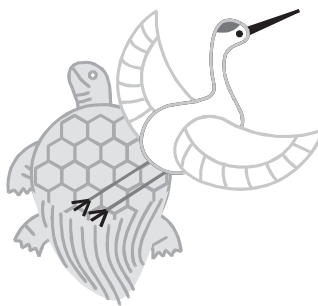
いきいきシニア

第48号

平成 29 年 10 月
発行：依田窪老人保健施設
広報編集委員会
〒386-0603
小県郡長和町古町 3365-5
TEL：0268-68-0281
FAX：0268-68-0283

祝 敬老会

いつまでもお元気で



9月20日いきい敬老会を行いました。当日入所されている方で95歳以上（最高齢100歳）のご利用者に、石橋施設長より慶祝状が贈呈されました。贈呈の際、石橋施設長にお祝いの言葉をかけられ、涙ぐむ方もいらっしゃいました。



慶祝状の贈呈を受けられた方々

その後、職員による日舞や手品、バルーンアート等の披露、みんなで「ふるさと」や「もみじ」を歌いました。

お昼には、利用者のご長寿をお祝いして赤飯、おやつにはお祝いまんじゅうをお出しし、ささやかなお祝いの会でしたが、笑顔が見られ楽しい敬老会となりました。

いきいでは「全人的リハビリ」に取り組んでいます。これは、ご利用者が生きる意欲・力を回復し、生きる喜びを実感していただくため、一人ひとりのご利用者の状態や要望等を正確に把握し、それに見合った適切なサービスを提供するものです。『いきいに来れば元気になる。』そんな評価が得られるようこれからも職員一同努めてまいります。皆様のますますのご健勝と、ご長寿を心よりお祈りいたします。

（食事・行事委員 掛川悦子）

平成28年度 依田窪老人保健施設特別会計決算

依田窪医療福祉事務組合議会9月定例会が、9月26日に開かれ、平成28年度依田窪老人保健施設特別会計決算が審議され、認定されました。

平成28年度は、入所率が98%と過去最高となったことにより施設運営事業収

益は対前年度2千918万円余の増収となりました。施設運営事業費用は、定年退職者や育児休暇者がいたことにより給与費が921万円余の支出減となったこと等により、差引残額は4千4万円となり、8年連続で黒字決算となりました。決算の概要、運営状況は次のとおりです。

歳入総額	50,228万円
歳出総額	46,224万円
差引残額	4,004万円
うち基金繰入金	3,800万円
翌年度繰越金	204万円

□ 主な歳入内容

施設入所サービス収入	21,248万円
居宅サービス収入 (短期入所・通所リハビリ)	16,274万円
市町分担金	6,252万円

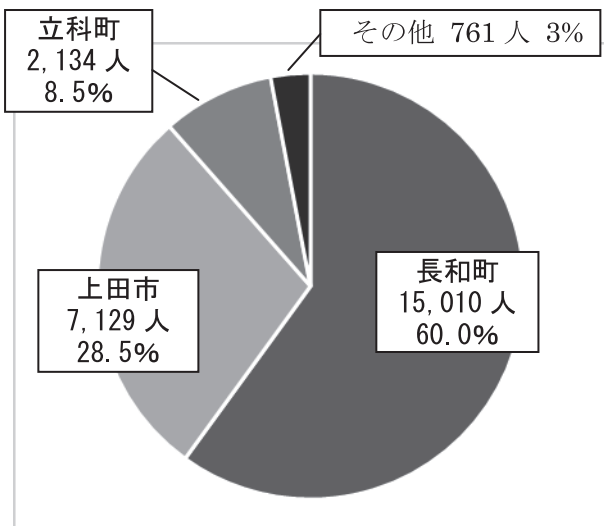
□ 主な歳出内容

職員給与費	30,159万円
診療・介護・給食等材料費	2,666万円
経費(消耗品費・光熱水費等)	6,177万円
保守管理等委託金	918万円
起債償還金	6,252万円

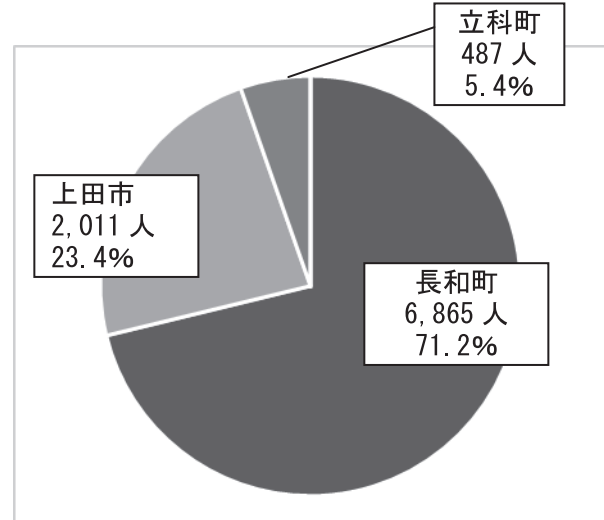
■ 入所・利用者の状況

区分	利用実績	前年度との差
延一般入所者数	18,918人	2,109人増
延短期入所者数	6,116人	1,146人減
延入所者数計	25,034人	963人増
入所率	98%	4%増
延通所リハビリ利用者数	8,944人	361人減
通所リハビリ1日平均利用者数	28.9人	1.0人減

■ 市町村別入所者の延べ人数と比率



■ 市町村別通所利用者の延べ人数と比率



初心と感謝の気持ちを忘れずに

看護師 箕輪夕子

いこいに就職して半年が過ぎました。就職した当初、目が回るほどの業務の多さと、その状況下でも職員の方たちの丁寧な介護や仕事に対する意識の高さを目の当たりにして心が折れかけていました。

私はこの職場で同じように働けるだろうか。同じように高い意識を持てるだろうか。私には無理なんじゃないか。と、考えていました。

それでも続けてこられた理由はふたつあります。ひとつは先輩職員の方たちです。忙しい中、私以上の仕事を抱えながらも、嫌な顔をせずに丁寧に指導していただきました。私には「無理」と考えずに教わったことを着実に身に付けていこうと思えました。本当に感謝しています。もうひとつ

はご利用者です。慣れない業務にオロオロしている私に「ありがとう。」とか、「いつもがんばってるね。」と、声をかけてくださいました。何気ない言葉ですが、その時の私には本当にうれしく、時には泣きそうになることもありました。

私はこの職場に来て初心に帰ることができました。一生懸命努力する気持ちや感謝の言葉を思い出させてもらいました。今はまだ先輩職員のように動くことができません。でもいつか、先輩職員と肩を並べて働けるようになり、ご利用者の心の支えになれる看護師となるよう、いこいへ来て思い出させていただいた初心と感謝の気持ちを忘れることなく、一日一日を大切に学んでいきます。



入所 豪華な景品がもらえるヨーヨー釣りや魚釣りで盛り上がり、職員が出した屋台のニラせんべいに舌鼓。最後にみんな撮った写真にはたくさんの笑顔が写っていました。

通所 ゲームで体をたくさん動かし、毎年恒例の余興では大いに笑い、心身共に元気になっていただきました。

ふれあい
夏祭り

(平成29年7月～9月までの出来事)

入所…9月1日、
通所…8月29・30日

依田窪南部中学校
ボランティア委員会来所

(8月8日)

ボランティア委員会の生徒さんと交流会を行いました。今年は40名が来所され、施設内の清掃・窓拭きをしていただいたり、利用者の皆様と、折り紙や風船バレーボールで交流し、最後は全員で「ふるさと」を合唱しました。楽しいひと時をありがとうございました。



★ 編集後記 ★
実りの秋を迎えた10月初旬、この時期の話題のひとつはきのこ採りです。「きのこ採れたかい。」「山には毒きのこも生えてねえわい。」こんな会話があちこちで聞こえてくるように、今年もキノコが不作です。9月に雨が少なかったこと、急に気温が下がったこと等原因はいろいろあるようです。ただ、まだシーズン初めです。これからたくさん採れ、いこいでもご利用者に味わっていただくことができるよう期待しています。
(編集委員)